



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日
東

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所
コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部 (氏名) 田村紀貴 (TEL) 03(6672)6159
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	5,168	12.2	1,352	—	503	—	362	—
2024年12月期第1四半期	4,607	△10.7	△149	—	△42	—	△346	—

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 426百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 △93百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	7.75	7.75
2024年12月期第1四半期	△8.26	—

(注) 2024年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	8,193	6,316	75.5
2024年12月期	8,154	6,064	71.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 6,183百万円 2024年12月期 5,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2025年12月期	0.00	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年12月期の配当予想額は未定であるため、記載しておりません。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	8,767	8.3	1,469	—	571	—	423	9.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、スマートフォンを中心としたオンラインゲーム事業を展開しており、短期的な変化が激しいことなどから、実績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとの決算短信発表時に翌四半期の業績見通しを公表させていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	46,705,300株	2024年12月期	46,705,300株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	37,100株	2024年12月期	25,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 1 Q	46,680,031株	2024年12月期 1 Q	41,887,491株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

業績の状況

当社グループは、「世界中にAimingのファンを」をミッションに掲げ、スマートフォンをはじめとした基本無料の「オンラインゲーム事業」を主たる業務としております。

国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、2023年度は1兆2,351億円となり、2025年度には1兆2,708億円になると予測(※)されており、安定した市場規模を維持しております。その一方、アニメやゲームなどの知名度の高いIP(Intellectual Propertyの略)を題材としたタイトルや、品質の高い海外企業のゲームが国内でサービスを開始するケースも多く、競争は激化しております。また、国内外の品質の高いゲームが市場に投入されることで、ユーザーの求めるゲーム品質の水準が高まっていることから、ゲームの開発期間は長期化し、開発費用も高騰しております。

このような状況の中、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、サービス中タイトルの拡充と開発中タイトルの準備を進めてまいりました。

サービス中タイトルにつきましては、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発タイトル『ドラゴンクエストタクト』は、4.5周年イベントや、新キャラクターの追加により、アクティブユーザー数と課金ユーザー数を維持し、安定的な収益に貢献いたしました。『陰の実力者になりたくて! マスターオブガーデン』は、コラボイベントや新キャラクターの追加の実施を通じて、収益に寄与しました。『2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ』・『銀河英雄伝説 Die Neue Saga』は、季節イベントや新キャラクターの追加の実施を通じて収益に貢献しました。『剣と魔法のログレス いにしえの女神』をはじめとする他タイトルについては、長期運営によるKPIの低下は見られるものの、コラボイベント実施等により、アクティブユーザー数及び課金ユーザー数の維持に努めました。

開発中タイトルにつきましては、『WIND BREAKER 不良たちの英雄譚』を2025年3月12日に配信いたしました。また、他翌四半期以降に配信を予定しているタイトルの準備と品質の向上に努めました。

今後ますます激化することが予想される市場競争に対し、IP取得によるユーザー訴求力の向上や共同事業などによる適切なビジネススキームの確立に取り組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,168百万円(前年同期比12.2%増)、営業利益は1,352百万円(前年同四半期は149百万円の営業損失)、経常利益は503百万円(前年同四半期は42百万円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は362百万円(前年同四半期は346百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(※) 出典：『ファミ通ゲーム白書2024』株式会社角川アスキー総合研究所

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、8,193百万円となりました。これは主として、売掛金及び契約資産の減少1,336百万円、未収入金の減少335百万円があったものの、現金及び預金の増加1,689百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ213百万円減少し、1,876百万円となりました。これは主として、未払消費税等の減少102百万円、買掛金の減少79百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ252百万円増加し、6,316百万円となりました。これは主として、非支配株主持分の減少141百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加362百万円によるものであります。

事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は、181百万円であります。なお、当第1四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,867,502	4,556,801
売掛金及び契約資産	2,919,139	1,582,621
商品及び製品	7,030	11,023
仕掛品	41,824	75,255
貯蔵品	95	83
その他	920,946	561,649
流動資産合計	6,756,540	6,787,435
固定資産		
有形固定資産	388,143	372,139
無形固定資産	3,966	3,606
投資その他の資産		
繰延税金資産	19,298	7,668
敷金及び保証金	575,716	561,611
その他	410,533	461,222
投資その他の資産合計	1,005,549	1,030,502
固定資産合計	1,397,659	1,406,248
資産合計	8,154,200	8,193,683
負債の部		
流動負債		
買掛金	516,467	436,539
未払金	561,608	488,772
未払法人税等	41,291	85,614
未払消費税等	195,139	92,582
賞与引当金	—	52,051
その他	542,826	506,569
流動負債合計	1,857,334	1,662,130
固定負債		
長期未払金	231,962	214,119
その他	659	466
固定負債合計	232,622	214,585
負債合計	2,089,957	1,876,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,407,917	3,407,917
資本剰余金	3,397,917	3,429,734
利益剰余金	△1,015,775	△653,712
株主資本合計	5,790,060	6,183,940
非支配株主持分	274,182	133,027
純資産合計	6,064,243	6,316,967
負債純資産合計	8,154,200	8,193,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	4,607,216	5,168,915
売上原価	2,120,712	1,649,508
売上総利益	2,486,504	3,519,407
販売費及び一般管理費	2,635,565	2,167,142
営業利益又は営業損失(△)	△149,061	1,352,264
営業外収益		
受取利息	41	1,394
為替差益	3,566	—
受取手数料	200	349
受取分配金	68,061	104,015
補助金収入	13	—
持分法による投資利益	39,786	—
その他	941	1,262
営業外収益合計	112,610	107,022
営業外費用		
支払利息	117	17
為替差損	—	14,913
株式交付費	5,905	—
持分法による投資損失	—	938,487
その他	0	2,238
営業外費用合計	6,024	955,656
経常利益又は経常損失(△)	△42,475	503,629
特別利益		
固定資産売却益	7	4
特別利益合計	7	4
特別損失		
固定資産除却損	169	—
特別損失合計	169	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△42,636	503,634
法人税、住民税及び事業税	6,152	65,401
法人税等調整額	44,942	11,630
法人税等合計	51,095	77,032
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,731	426,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	252,383	64,539
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△346,115	362,062

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,731	426,602
四半期包括利益	△93,731	426,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△346,115	362,062
非支配株主に係る四半期包括利益	252,383	64,539

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社グループは、2025年2月14日付で、共同出資をした他社による2.5次元の誘惑（リリサ）天使たちのステージ制作委員会からの脱退および本製作委員会からの配当金受領にかかる出資比率の変更に合意したことにより、当第1四半期連結連結会計期間において、その他資本剰余金が31,816千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,429,734千円となっております。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	32,390千円	16,713千円

(重要な後発事象)

株式会社KPJ企画への出資

当社は、2025年4月28日付の取締役会において、競輪投票ポータル事業を手掛ける株式会社KPJ企画に対する出資を決議いたしました。なお、当社における株式会社KPJ企画に対する出資比率は42.85%のため、持分法適用会社となります。

1. 株式会社KPJ企画への出資の目的

株式会社KPJ企画（以下、「KPJ社」という）は、競輪投票ポータルアプリの共同保有、企画、製作、及び運営を主な事業として、株式会社イースト・グループ・ホールディングス（以下、「イースト社」という）により設立された会社であります。公営競技である競輪市場は1兆円を超える規模(※)で、うち78%を超える金額がネット販売とされており、競輪投票ポータルアプリを通じてその市場シェアの獲得を目指しております。

イースト社は、あらゆるコンテンツ制作領域において、魅力的で質の高いソリューションを提供し、デジタルメディアを駆使しさまざまな事業を展開しており、映像制作を中心とした企画力やプロモーションなどに強みを有している企業です。

当社は、KPJ社に対し、当社の持つゲームアプリの開発、運営のノウハウを活かして業務支援を行うことに加え、出資することにより、当社の主たる事業領域であるオンラインゲーム市場以外からの収益の獲得を図ることで企業価値の向上を目指しております。

※出典：経済産業省 令和5年5月24日『競輪・オートレース業界の現状と課題』

2. 出資の概要

(1) 引受株式数	10,980株
(2) 払込金額	549,000千円

3. 会社概要

(1) 名称	株式会社KPJ企画	
(2) 所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目31番11号 住友不動産新宿南口ビル5階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 篠田 荘太郎	
(4) 事業内容	公営競技に関する投票券のインターネット販売、払い戻し、情報提供サービスの運営	
(5) 資本金	90,000千円（出資後予定1,281,000千円）	
(6) 設立年月日	2023年12月8日	
(7) 大株主及び持ち株比率	株式会社イースト・グループ・ホールディングス 100% （出資後予定） 株式会社イースト・グループ・ホールディングス 57.15% 株式会社Aiming 42.85%	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は当該会社より競輪投票ポータルアプリの開発を受託しております。

4. 日程

出資決議日 2025年4月28日
 契約締結日 2025年4月28日
 払込完了日 2025年4月30日